



3月のお知らせ



★ 進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

春休みから新学期にかけての時期は、生活環境の変化等に伴い、少年が飲酒、喫煙等の不良行為や万引き、薬物乱用等の非行に走るケースや、福祉犯等の被害に遭うケースが多くなることが予想されます。

少年非行及び少年の犯罪被害を防止するため、広報啓発活動を行い少年自身の規範意識の醸成を図るとともに、非行等を助長する有害環境の浄化を呼びかけています。

＜インターネットを安全に安心して利用するために＞

インターネットの世界には、子供に悪影響を及ぼす情報や、子供が犯罪に巻き込まれる恐れのある情報が氾濫しています。

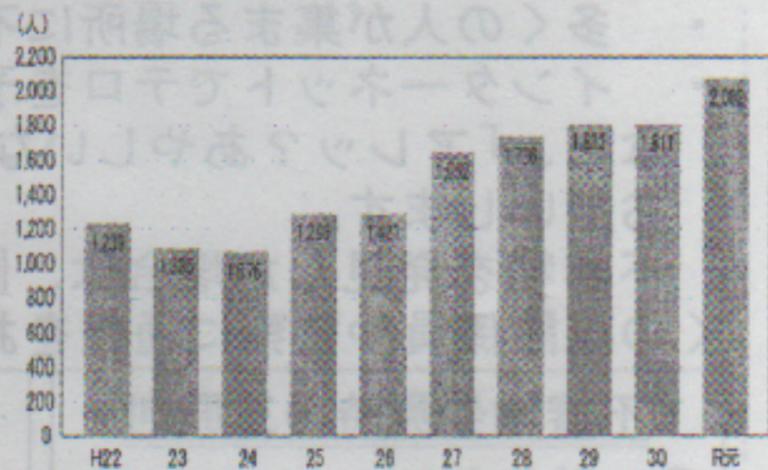
○ 家庭のルールを作りましょう！

犯罪やトラブルから子供を守るために、フィルタリングの利用とともに、日ごろから家庭でコミュニケーションをとり、子供にインターネットの危険性を教えることや、一緒に家庭のルールを作ることが大切です。

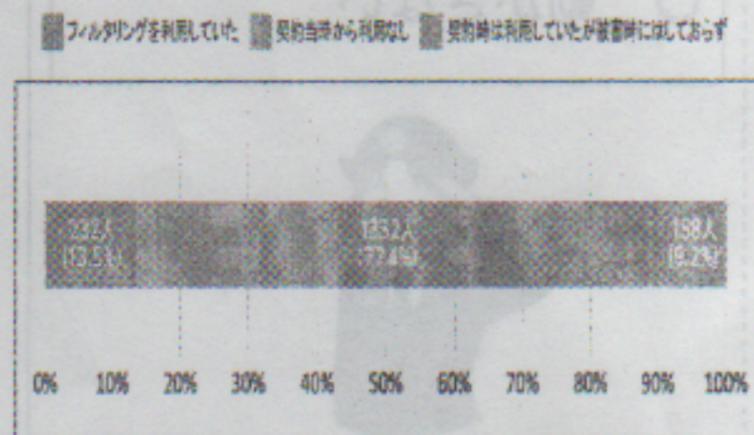
○ 守ろう！しかのあいさつ

- 【し】 知らせて相談！困った時は大人に
- 【か】 書き込まない！悪口を
- 【の】 載せない！個人情報
- 【あ】 危ない！見ないで危険なサイト
- 【い】 行かない！会わない！
- ネット知り合った人に
- 【さ】 作成しよう！ネットのルール
- 【つ】 つけよう！外さない！
- 自分を守るフィルタリング

● SNS等に起因した事犯の被害児童数の推移 (平成22年～令和元年)



● フィルタリングの利用状況 (令和元年)



*構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%にはならない。

※出典：「少年からのシグナル」(警察庁)